



北海道高等学校文化連盟
第 40 回全道高等学校図書研究大会開催要項
テーマ 「リラの花かおる街で 少年よ本を抱け」

- 1 主 催 北海道高等学校文化連盟
2 主 管 北海道高等学校文化連盟図書専門部 北海道高等学校文化連盟石狩支部
3 後 援 北海道教育委員会 (公財)一ツ橋文芸教育振興会 北海道新聞社
北海道学校図書館協会 札幌市教育委員会
4 協 力 北海道立文学館 札幌市中央図書館 北海道大学総合博物館
5 代表当番校 北海道札幌稲雲高等学校
6 当 番 校 北海道札幌南高等学校 北海道札幌真栄高等学校 北海道札幌英藍高等学校
北海道札幌国際情報高等学校 北海道恵庭北高等学校 北海道石狩南高等学校
北海高等学校 北海学園札幌高等学校 市立札幌大通高等学校
7 期 日 平成 30 年 10 月 4 日(木)・5 日(金)
8 会 場 札幌市教育文化会館 市立札幌大通高等学校 北海道立文学館 札幌市中央図書館
北海道大学総合博物館

9 日 程

1 日目 10 月 4 日(木)札幌市教育文化会館 市立札幌大通高等学校 北海道立文学館 他
9:00 10:00 10:20 12:00 13:00 16:00 17:00

受付	開会式	T-1グランプリ	昼食・移動	分科会	交流会
館報展(~17:00)				図書館担当者研修会	

2 日目 10 月 5 日(金)札幌市教育文化会館

9:00 9:20 10:50 12:00

開場	記念講演	講評・表彰式・閉会式
館報展		

- 10 記念講演 講師:【未定】 演題:【未定】
11 分科会 詳細は別項「分科会概要」に記載
12 館報展 札幌市教育文化会館 ホワイエ 10 月 4 日(木) 9:00~17:00、5 日(金) 9:00~12:00
13 図書館活動グランプリ 2018 (略称 T-1 グランプリ 2018)
10 月 4 日(木) 10:20~12:00 会場:札幌市教育文化会館 大ホール
同ポスター展 10 月 4 日(木) 9:00~17:00、5 日(金) 9:00~12:00 会場:札幌市教育文化会館 ホワイエ
14 交流会(自由参加) 10 月 4 日(木) 16:00~17:00 他校の図書局員との交流会。
手作りのしおり(詳細は 8 月に送付される事前連絡文書をご覧ください)を用意し、交換します。
15 参加料 1 校 8,000 円 ※参加申し込み後のキャンセルなどによる返金はいたしません。
16 参加申込・宿泊・弁当
①平成 30 年 7 月 6 日(金)必着。締切厳守。
②第 40 回全道高等学校図書研究大会案内資料を札幌稲雲高校 HP よりダウンロードしてください。
その中の「第 40 回全道高等学校図書研究大会 参加申込・宿泊・お弁当のご案内」の参加申込・宿泊・弁当
申込専用サイトで手順に従って申し込んでください。去年と申し込み方法が違いますので、ご注意ください。
③参加人数(生徒)は 1 校 5 名以内とします。
④お問い合わせは以下までお願いします。
日本旅行 札幌支店 教育旅行センター
担当 岡本 康佑(オカモト コウスケ)、坪野 友貴子(ツボノ ユキコ)
電話 011-208-0175 FAX 011-208-0174
17 参加申込・宿泊・弁当以外のお問い合わせは、以下までお願いします。
〒006-0026 北海道札幌市手稲区手稲本町 6 条 4 丁目 1 番 1 号 北海道札幌稲雲高等学校内
北海道高等学校文化連盟第 40 回全道高等学校図書研究大会事務局
担当 松本 信也(マツモト シンヤ)、高橋 久恵(タカハシ ヒサエ)
電話 011-684-0034 FAX 011-684-0040

■ 分科会概要

※分科会欄（ ）内・・・各分科会人数目安

【 】内・・・分科会担当高校

分科会	形式	テーマと内容	講師
第1分科会 (40) 教育文化会館 3階研修室305 【石狩南高校】	協議	ウチの図書館がすごいことに？！なるといいなあ会議 本離れ、局員減少、展示や活動のマンネリ化。どこの図書館も同じようなことで悩んでる。何か特効薬はないのかな？じゃあ、特色ある活動を実践している元気な学校の話聞いて、詳しくやり方なんかも教えてもらって、質問なんかもしちゃったりして、うちの図書館でもすぐまねできそうなこと、新たにやれそうなことを探ってみよう。そしてうちの図書館がなんかすごいことに・・・なるといいよね。	石狩支部高校図書館
第2分科会 (35) 教育文化会館 3階研修室301 【札幌南高校】	協議	「書き方」改革—図書館報に載せる”わたし”の原稿— 図書館報の原稿を書いていて思うことって多い。「なーんかうまく伝わってないようで納得いかない。」「思っていることがなかなかすぐに原稿に反映されずに悩んじゃう。」「そんなとき、自分はこうしますよ。」とかって話が聞けたらちよっとうれしかも。ざっくばらんにおしゃべりしてみませんか。	札幌南高校図書館
第3分科会 (40) 教育文化会館 3階研修室302 【札幌真栄高校】	講義 実習	ビブリオバトル ますます盛り上がりを見せているビブリオバトル。お気に入りの本の魅力がたくさんの人たちに伝わった時の喜びはとても大きなものです。この分科会では、体験をとおして、その基本を学ぶとともに、校内等で開催する際のポイント等も学びます。	ビブリオバトル北海道 理事 安部 尚登氏
第4分科会 (40) 教育文化会館 4階研修室403 【札幌英藍高校】	講義 実習	豆本作り(小さな本の中にも物語) 手のひらに収まるサイズの豆本。本を縮小コピーしてホッチキスで綴じたりしているわけではありません。小さいからこそ想像力がかき立てられ、無限に広がる世界を感じてみませんか。この分科会では、札幌で豆本作りをしている末木さんから、直接、製本の仕方を教わり、豆本の持つ世界を体験してもらいます。物事がどんどん便利になり、ハイテク化されてきています。反対の豆本はローテクですが、手にとって感じる、小さいからこそ広がる豆本の面白さでいっぱいです。	キコキコ商會 末木 繁久氏 末木智佳子氏
第5分科会 (20) 教育文化会館 3階研修室303 【札幌国際情報高校】	講義 実習	「図書館ディスプレイグッズ」を作ろう！ オススメ本の紹介やお知らせ、企画のPRなど、館内の雰囲気づくりに一役買う簡単なディスプレイグッズを作ってみませんか？ 図画工作が苦手な人でも、ちょっとした工夫とアイデアで、来館者の目を楽しませることができます。楽しく「交流」しながら、各学校に持ち帰って「役に立つ」分科会を目指します。	札幌国際情報高校図書館
第6分科会 (35) 札幌大通高校 【札幌南高校】	講義 実習	朗読 本講座では「発声の基礎」から「朗読作品への向き合い方」までを、グループワークや個人指導、輪読などを交えて展開します。 向上したい人、好奇心がある人の参加を待っています。	オフィスパレット 代表 五十嵐いおり氏
第7分科会 (40) 教育文化会館 4階研修室402 【北海道高校】	講義 実習	本の構造を知り、製本の基礎技術を学ぶ 本の構造は作り方や様式によって異なります。一冊の本を専用の材料や道具を用いて実際に作りながら、本の構造や基礎技術を学びましょう。	キハラ株式会社営業本部 伊藤 智明氏
第8分科会 (40) 教育文化会館 4階研修室401 【北海学園札幌高校】	講義 実習	絵本を使った図書館活動の可能性 -絵本セラピー® 体感 皆が集まる、魅力ある図書館を作り上げる一助として本格的な読み聞かせを学ぶとともに、絵本セラピー®を体感してみませんか？ 絵本を使つての研修が、社会人研修でも行われております。大人も絵本を活用する時代です。より伝わる、より楽しめる方法について、実践的に学んでみましょう。	笑華尊塾 代表 絵本セラピスト® 塩谷 隆治 氏
第9分科会 (50) 教育文化会館 4階講堂 【札幌稲雲高校】	講義 実習	私のお気に入り本のPOP作り 自分の大好きな作品が誰かに注目されるよう、素敵な装飾をしてあげたい…プロの方の講義を聴いて、そのコツをつかみましょう。おすすめ本を数冊持ってきていただきます。実習をしながら、楽しい時間を過ごしましょう。	イラストレーター いその けい氏
第10分科会 (40) 北海道立文学館 【恵庭北高校】	講義 見学	北海道の作家・文学について 北海道に関係する若手の作家や特別展（吉田一穂展）に関する講義を前半に行い、後半は常設展と特別展を見学して北海道文学に関しての見識を広げます。	北海道立文学館 学芸員 吉成 香織氏
第11分科会 (40) 札幌大通高校 【札幌大通高校】	講義 実習	もっと古典を楽しもう！～能楽体験講座 能楽は室町時代から650年以上も続いている日本の伝統芸能です。『源氏物語』や『平家物語』など様々な文学をモチーフとした独特のストーリーと歴史を学び、「仕舞」や「謡い」、「お囃子」などを体験します。この分科会で、図書館にひっそりと置かれている古典文学コーナーの見方が変わる！！かもしれません。	喜多流札幌哲門会 会長 奥田 康二氏 ほか
第12分科会 (40) 札幌市中央図書館 【北海学園札幌高校】	講義 見学	創造的な活動を支える『知の拠点』となる図書館 ①札幌市中央図書館の概要—札幌市の図書館の沿革、施設、特徴、各種統計について ②蔵書管理、ディスプレイ、本の配置の工夫について ③館内見学	総務係長 武田 伸介氏 地域支援係 岩瀬さとみ氏
第13分科会 (40) 北海道大学総合博物館 【札幌英藍高校】	講義 見学	博物館の知層にふれる～過去・現在・未来～ 総合博物館がどのような資料・標本を収集・展示しているか、利用者にどのようなサービスをしているのかを見学します。館内見学と最新の研究成果を聞き、図書館活動に新たな観点を持ちましょう。館内の自由見学時間を設けます。	北海道大学総合博物館 講師 阿部 剛史氏

※第 6, 11 分科会は、教育文化会館で昼食を取った後、徒歩で札幌大通高校へ移動します。

※第 10, 12, 13 分科会は、教育文化会館で昼食を取った後、バスで各会場へ移動します。

大会参加に関する諸連絡

- 1 平成30年7月6日（金）までにお申し込みください。
- 2 参加人数は1校5名以内とします。
- 3 「第40回全道高等学校図書研究大会 参加申込・宿泊・お弁当のご案内」の中にある参加申込、宿泊、お弁当の申込専用サイトで手順に従って申し込んでください。去年と申込方法が違いますので、ご注意ください。分科会の希望は必ず第5希望まで選択してください。一つでも未選択の場合は事務局一任とさせていただきます。
- 4 「参加者は分科会で得た知識・技術を自校に還元する」という観点から、各学校で参加者が同一の分科会に集中しないように希望の調整をしてください。
- 5 分科会の参加希望の状況によっては事務局で調整を行います。第1～5希望に添えない場合もありますが、予めご承知下さい。
- 6 参加分科会の割り振りについては、上記3～5の通りに実施しますので、希望を記入する際には十分お気をつけください。なお、条件が守られていない申し込みについては、すべて事務局に一任されたものと見なし、割り振らせていただきます。
- 7 分科会により、会場移動があります。ご注意願います。
- 8 参加登録をするときには、引率されるすべての方のお名前を入力してください。分科会の実施会場が複数に及ぶこともあり、緊急時には速やかに連絡を取れるようにしたいと思います。代表者及び引率者の携帯電話番号入力が必須となっておりますのでご協力をお願いします。
- 9 大会当日に当番校によって撮影される写真は、後日作成される集録に掲載されることがありますので、参加の皆様はご予めご了承下さい。
- 10 参加料は必ず7月6日（金）までにお支払いください。（困難な事情がある場合は事務局にご連絡ください。）参加申し込み後のキャンセルによる払い戻しはいたしません。
- 11 昼食は各自で用意されるか、上記3の申込専用サイトで申し込んでください。
- 12 参加していただく分科会をお知らせする際に、各分科会で必要となるものなどについてもメールで連絡します（8月上旬予定）ので各校負担によりご準備下さい。それ以外の費用については、大会運営費から支出します。
- 13 全体会会場（札幌市教育文化会館）の駐車スペースはありません。公共交通機関をご利用ください。
- 14 引率の先生方は、各分科会、館報展をご自由にご覧ください。
ただし、分科会会場への移動手段の利用は参加生徒のみとし、引率の先生方はご利用いただけません。なお、大会1日目13：30より札幌市教育文化会館大ホールにて図書館担当者研修会を行います。是非ご参加ください。
- 15 全体会会場から分科会会場までの移動の際は、手荷物はリュックサックなど持ち運びが容易なものにされますようお願いいたします。各会場とも手荷物置き場は設置致しませんので、各自で管理をお願いします。
- 16 ご不明な点がございましたら電話・FAXでお問い合わせください。なお、大会参加申し込み後、分科会決定の通知をメール（申込みアドレス宛、8月上旬予定）いたします。メールが届かない場合は、ご連絡ください。

北海道札幌稲雲高等学校内 北海道高等学校文化連盟第40回全道高等学校図書研究大会事務局

担当 松本信也（マツモト シンヤ）、高橋久恵（タカハシ ヒサエ）

電話 011-684-0034 FAX 011-684-0040

大会参加等手続き先の確認

(1) 専用サイトで手続きするもの

<https://va.apollon.nta.co.jp/tosho2018/>

- ☐①参加申込に関すること。(参加者氏名、希望分科会、参加料振込等)
- ☐②宿泊・お弁当申し込みに関すること。

7月6日(金) 〆切

(2) 高文連図書専門部(札幌南高校)に郵送するもの

- ☐①図書館報(コンクールに応募する場合)

8月10日(金) 必着

- ☐②図書館報コンクール・著作権に関わる添付用紙(コンクールに応募する場合)

8月10日(金) 必着

- ☐③図書館活動グランプリ 2018 (T-1 グランプリ 2018) (グランプリに応募する場合)

8月10日(金) 必着

- ☐④「北海道高校生読書体験記」作品(コンクールに応募する場合)

9月28日(金) 必着

(3) 大会当日に持参するもの

- ☐①「館報を持ち寄ろう」(企画に参加される場合 150 枚を、当日受付にて係に渡してください。)
- ☐② 8月に送付される事前連絡文書で案内のあったもの
- ☐③ 交流会において、交流の時間を設ける予定です。挨拶代わりに交換する手作りのしおりを持参してください。詳細は8月に送付される事前連絡文書をご覧ください。

「図書館活動グランプリ 2018」 要項

(略称「T-1 グランプリ 2018」)

- 1 目的 (1) 日常の図書館での活動を交流することで、図書館広報活動の活性化を図る。
(2) 全道大会で生徒自らが企画・参加・交流する場面を設置し、主体的運営を目指す。
(3) 多様な形態・手法を積極的に評価し、新たな活動や意欲の喚起を図る。
- 2 形式 (1) A2版「手書きポスターでの活動紹介」と「活動紹介文」(A4版1枚)での応募。
(2) 第2次審査通過10校程度による全道大会での決勝大会(第2次審査)でのプレゼンテーションによる発表。
- 3 規格説明
(1) A2版(ISO 216規格)「ポスター」サイズ 片面1枚
①白上質A3版貼り合わせによる、A2版420mm(横)×594mm(縦)の縦長使用のみ。
(横長使用は不可) サイズ内での形の変更は不可。
②サイズが正確であれば、A3版(297×420mm)を2枚貼りつけても良いし、A1版(594×841mm)を半分に切る等大判からサイズを切り合わせても良い。
③イラスト・カット・写真の使用についても可とするが、著作権フリーのもののみとする。
④紙面に「学校名」「制作日」を明示すること。ただし、表記場所は問わない。
⑤立体構造は認めない。立体物を貼り付けたりぶら下げたりすることも認めない。
(2) A4版「活動紹介文」について
①当番校HPからダウンロードできる規定フォーマットに学校名・団体名・制作日、活動紹介文(40字×30行以内)を記入し、作成をする。
②「活動紹介文」は必ずしも第2次審査の「読み上げ原稿」である必要はない。
- 4 応募資格 全道高等学校図書研究大会 参加校とする。
- 5 応募方法
(1) ポスター(1部)は四つ折り(A4サイズにし、図書専門部事務局校(札幌南高校T-1 グランプリ審査係)へ郵送する。貼り付けた写真等に影響のある場合は、大判で郵送しても構わない。
(2) 「活動紹介文」は必要事項を記入し、図書専門部事務局へメールに添付して送る。

＜応募先＞ 〒064-8611 札幌市中央区南18条西6丁目1-1
札幌南高校 高文連図書専門部 「T-1 グランプリ審査係」 宛
TEL 011-521-2311 FAX 011-521-2316
メールアドレス lib.high@hokkaido-c.ed.jp
- 6 応募期日 平成30年8月10日(金) 必着

7 審査日及び審査会場

- | | | |
|-----------|-------|---------------|
| (1) 第1次審査 | ①審査日 | 平成30年8月23日(木) |
| | ②審査会場 | 高文連図書専門部事務局校 |
| (2) 第2次審査 | ①審査日 | 平成30年10月4日(木) |
| | ②審査会場 | 全道高等学校図書研究大会 |

8 審査委員

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| (1) 第1次審査 | 図書専門部部長指定専門委員、および事務局が依頼する審査委員 |
| (2) 第2次審査 | 全道高等学校図書研究大会 参加生徒(投票) |

9 審査 (1) 第1次審査 10校程度を選出(結果は応募校へ8/31までにFAXで通知)

※第2次審査に進んだ学校の「ポスター」と「説明文」は全道大会参加校が事前に見られるようにする。

北海道高等学校文化連盟図書専門部ホームページ

<http://www.sapporominami.hokkaido-c.ed.jp/library/newpage.html>

パスワードは「2018lib」です

現在昨年度の第2次審査出場校のポスターと紹介文のダウンロードが可能です

パスワードは「2017lib」です

- (2) 第2次審査(決勝ラウンド) 全道大会での活動紹介(プレゼンテーション)を経て、全参加者生徒(但し、投票用紙は1校最大5枚まで)の投票によって行う。

<活動紹介>

- ・1校5分で発表を行う。
- ・その際、ポスターをプロジェクターで拡大映写する。
- ・発表に携われる人数は最大5名。
- ・発表で利用できるのはワイヤレスマイク2本のみとする。

10 発表 ・応募された全作品は全道大会会場に展示する。

11 表彰 (1) 上位校3校(「グランプリ」1校、「準グランプリ」2校)に「審査委員特別賞」を加えることができる。

- (2) 賞状、グランプリ校にはカップおよび副賞。

12 その他 ・グランプリ校は次年度、代表者が次年度グランプリの企画に参加し、全道大会において第2次審査を運営する。なお、その際、作品応募は妨げないが第2次審査の対象外となる。

「図書館活動グランプリ 2018」(略称 「T-1 グランプリ 2018」) 審査基準

<第1次審査>

- (1) 日常の図書館での活動が顕著で積極的である。
- (2) 活動が図書館利用向上のために工夫されている。
- (3) 活動内容が分かりやすいようにポスターや説明文に工夫がなされている。
- (4) 活動に独創性があり、困難を克服して継続されている。

<第2次審査>

活動内容及び発表が印象的で活動意欲へとつながったもの。(参加生徒全員による投票)

1. 「第1次審査」について

(1) 審査方法

①ポスターについて

- ア) 審査委員が「説明文」・「ポスター」双方を合わせて審査し、10校を選び投票する。票の多い順に予選通過とする。ただし、審査委員は自校には投票しないこととする。
- イ) 予選通過校が同票のため10校を超える場合は、時間に支障がない限り、対象校を出場させる。ただし、支障がある場合は、審査委員に専門委員長を加えて、通過校を選ぶ決選投票を行う。
- ウ) 応募数が1次予選通過数(10校程度)に満たない場合、通過の妥当性を審査委員において合議する。

②「説明文」について

内容に不明な点等があっても、該当校に問い合わせ等は行わないこととする。

(2) 規格違反について

ポスターを審査前の段階でチェックし、規格違反があった場合、その取り扱いについて投票前に決定する。

(3) 審査委員特別賞について

全応募校の中から審査委員の合議により、審査委員特別賞を決定することができる。

2. 「第2次審査」(決勝ラウンド) について

- (1) 配布の投票用紙から2校選び、投票する。投票用紙は上下2段になっており、上下で同じ学校を選ぶことは出来ない。同じ学校に2票投じた場合、その投票は無効となる。(投票用紙は「T-1 グランプリ 2018」会場にて引率の先生から配布されます)
- (2) 自校への投票は可能である。各自の良心に基づいて投票するものとする。なお、6名以上の参加のある場合でも投票用紙は5枚を上限とする。
- (3) 発表時間は「5分」とする。発表校の合図で計測を始め、発表校の「これで発表を終わります。」までを計測する。時間経過はチャイム等で知らせ、発表時間は投票者(会場)にも分かるようにする。時間超過に対する判断は投票者に任される。
- (4) 発表校への諸注意
 - ・PC、プロジェクターやステージ照明などは使用できない。
 - ・ステージ上に待機用の椅子を5脚用意するので、必要に応じて使用しても構わない。

【活動紹介文】用紙

作成日 2018 年 月 日

学校名	学校	団体名	
代表生徒氏名		連絡先	学校TEL () — 学校FAX () —
所属局(委)員数	名（内訳 1 年 名・2 年 名・3 年 名）		
顧問氏名			

40 字×30 行以内

1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
0	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
0	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
0	

平成 30 年度図書館報コンクール応募要領

- 1 主 催
北海道高等学校文化連盟図書専門部
- 2 応募資格
北海道高等学校文化連盟加盟校の図書委員，図書局員が作成した作品
- 3 応募作品
①校内で作成されたもの
② 応募作品は平成 29 年 8 月 1 日～平成 30 年 7 月 31 日に発行された 6 号分とする
③ 6 号分と著作権に関わる添付用紙（図書専門部指定，必要事項を明記）を 1 組とし，10 組送付する
※ 規定外は受付できませんのでご注意ください
- 4 提出期限
平成 30 年 8 月 10 日(金) (必着)
参加申込は全道高等学校図書研究大会の申込様式によりおこなう
- 5 審査日及び審査会場
審 査 日 平成 30 年 9 月
審査会場 原則として図書専門部館報コンクール審査事務局校（札幌南高等学校）
- 6 応 募 先
〒064-8611 札幌市中央区南 18 条西 6 丁目 1－1
北海道札幌南高等学校 図書専門部 館報コンクール審査事務局 宛
TEL 011-521-2311 FAX 011-521-2316
※ 封筒表書きに「図書館報」と朱書きすること
- 7 表 彰
最優秀賞 1～2 校 優秀賞 2～3 校 優良賞 3～4 校 奨励賞 若干校
- 8 表彰式
全道高等学校図書研究大会 最終日
- 9 審査委員
原則として図書専門部関係者（専門部長，専門委員長，支部専門委員，部長指定専門委員）と他に若干の適任者（審査委員の決定は専門委員会で行う）

平成 30 年度図書館報コンクール審査基準

1 目 的

図書館の広報活動を促進し図書館利用の向上を図り，図書館活動を活性化するための効果的館報の作成技術や図書館サービスへの興味・関心を育成する

2 審査基準

- ① 生徒の図書活動や図書館利用の状況がよく表現されているか
- ② 発行のねらいが明確であるか
- ③ 記事が適切に表現され，内容に読み応えがあるか（文章・用語など）
- ④ 編集技術に創意工夫があるか
 - ア）紙面の割付が適切であるか
 - イ）見出しが適切で，効果的であるか
 - ウ）写真・カット等にオリジナリティがあり，効果的に挿入されているか
- ⑤ 著作権に配慮されているか
 - ア）イラスト，カットは「著作権フリー」の著作物に限る。「著作権フリー」または「オリジナル」と区別して明記する。「著作権フリー」の著作物を使用する際は，書名・著者名・出版社名を明記する
 - イ）著作物の表紙カバーと帯の転載などは，許諾をとった著者名あるいは出版社名と日付を明記する。インターネットからの転載も同様とする
 - ウ）著作物からの引用は，引用であることがわかるように「 」などをつけ，書名・著者名・出版社名を明記する
 - エ）筆者の略歴は，創作性のあるものは上記イと同様に配慮する
 - オ）キャラクター・スチール写真（映画，タレント，雑誌などの写真，カット，絵などの転用）は，減点の対象とする。図書館報作成者が自ら撮った写真で，上記以外のオリジナルな写真は別とする。ただし，肖像権には配慮する
 - カ）インターネットから，フリーのイラスト・カット，文章を転載する場合は掲載元のサイト名とそのホームページアドレスを明記する
 - キ）アとイとカは，審査のときにわかるように，応募する際に別紙の添付用紙（図書専門部指定）に，必要事項を明記する

3 審査の進め方

- ① 審査委員長は審査委員会において互選する。
- ② 審査委員は，館報コンクールに応募していない学校に所属することを原則とし，中立の立場で作品を厳正に審査するものとする（自校の採点はしない）

4 審査方法

第1次審査，第2次審査とする。選考は合議による

5 賞及び表彰・講評

- ① 賞は，賞状・楯とする
- ② 表彰は全道大会最終日に行う
- ③ 講評は，原則として審査委員長が行う

【記入例】

※記載要領：応募は6号分で1組。各組ごとに応募票をつける。
※記入事項：書名・著者名・出版社名，インターネットのアドレス，許諾を得た日付
：イラスト・カットについては，審査基準⑤のアに留意する。

平成30年度 図書館報コンクール応募票

※6号分1組のそれぞれ一番上に付けてください

学校名	北海道〇〇 高等学校					
館報名	図書便り、図書のすすめ					
発行数	年 10 回					
発行形態	1号目	2号目	3号目	4号目	5号目	6号目
	個人配布 ・ 掲示	個人配布 ・ 掲示	個人配布 ・ 掲示	個人配布 ・ 掲示	個人配布 ・ 掲示	個人配布 ・ 掲示
顧問名 (問い合わせ先)	図書館 花子 (※連絡がつく番号をお願いします)					

平成 30 年度図書館報コンクール・著作権について

お願い：すべての号で許諾の必要がない場合でも、その旨を記入してください。

1号目	【館報名】 図書便り	【号数】 第23号	【発行日】 H30. 2. 10
	なし		

2 号 目	【館報名】 図書のすすめ	【号数】 春号	【発行日】 H30. 4. 10
	①『素数はなぜ人を惹きつけるのか』竹内薫著／朝日新聞出版 表紙転載 ○年○月○日許諾済 ②『日本仏像史』水野敬三郎著／美術出版社 表紙・写真転載 ○年○月○日許諾済 ③『N u m b e r』文藝春秋 表紙転載 ○年○月○日許諾済 ④「朝日新聞-DIGITAL-」 https://www.asahi.com/ より転載 ○年○月○日許諾済		

3 号 目	【館報名】 図書便り	【号数】 第26号	【発行日】 H30. 5. 1
	①『直筆で読む「坊ちゃん」』夏目漱石著／集英社 表紙画像は「紀伊国屋ウェブ ストア」 https://www.kinokuniya.co.jp/ より転載 ○年○月○日 集英社許諾済 『※※※※』については○年○月○日の許諾申請において、以後申請の必要なしと ○○出版社より許諾済み		

4 号 目	【館報名】 図書便り	【号数】 第27号	【発行日】 H30. 6. 10
	①『きみは赤ちゃん』川上未映子著／文藝春秋 表紙と帯 転載 ○年○月○日許諾済 ②カットはすべて著作権フリーの「ピクト缶」 http://www.pictcan.com/ を使用		

5 号 目	【館報名】 図書のすすめ	【号数】 学校祭号	【発行日】 H30. 7. 1
	カットはすべてオリジナル		

6 号 目	【館報名】 図書便り	【号数】 第29号	【発行日】 H30. 7. 20
	①北海道新聞 2018年6月9日 記事転載」 北海道新聞社 ○年○月○日許諾済 ②左下カットはオリジナル。 ③右上カットは『すぐに使えるかわいいイラストカット集4000』MS企画／ ナツメ社を使用		

平成 30 年度 図書館報コンクール応募票

※6 号分 1 組のそれぞれ一番上に付けてください

学校名	高等学校					
館報名						
発行数	年 _____ 回					
発行形態	1 号目	2 号目	3 号目	4 号目	5 号目	6 号目
	個人配布 ・ 掲示	個人配布 ・ 掲示	個人配布 ・ 掲示	個人配布 ・ 掲示	個人配布 ・ 掲示	個人配布 ・ 掲示
顧問名						
(問い合わせ先)	()					

平成 30 年度図書館報コンクール・著作権について

お願い：すべての号で許諾の必要がない場合でも、その旨を記入してください。

1 号 目	【館報名】		【号数】		【発行日】
2 号 目	【館報名】		【号数】		【発行日】

3 号 目	【館報名】		【号数】		【発行日】
4 号 目	【館報名】		【号数】		【発行日】
5 号 目	【館報名】		【号数】		【発行日】
6 号 目	【館報名】		【号数】		【発行日】

自校の「館報」をもう一歩先に

毎年行われている図書館報コンクールは毎年参加校が増え、今では50校近くのエントリーがあるようになりました。また、その内容も着実にレベルアップしてきています。参加作品は全て大会の会場に掲示され、互いに読むことができます。

でも、読むだけではその場で「ああしたい」「こうしたい」と思っている、学校に戻って館報を作る段階になるって、思い出せなかったり、面倒くさくなったりしてしまいますよね。

そこで、それぞれの学校の「一番いい館報」を持ち寄ってみませんか？100校あれば100校それぞれに良いところがあります。自分の学校に戻って他の生徒と他校の館報を見ながら、どうしたら生徒に読んでもらえるのか、どんな工夫が自分たちにはできるのかを考えてください。自校の館報をより良いものにしてみませんか？

さあ、館報でも交流をしましょう。たくさんの参加をお待ちしています。

館報持参要領

- (1) 用紙サイズ・カラー白黒など問いません。「一番の自信作」を持ってきました。
 - (2) 館報名はもちろん自分の学校名を必ず記載しましょう。記事に関して後日、質問が来るかも？
 - (3) 館報はコンクールに出している作品でも出していない作品でも構いません。自分たちで作成したものを1号だけを持ち寄ってください。
 - (4) 各学校に1部ずつ持って行ってもらうために150枚印刷してきてください。
 - (5) 著作権への配慮も大切です。本の表紙などを載せる場合は、出版元へ許諾申請をしましょう。申請方法は出版社ごとに様式などは違いますが、基本は同じです。オリジナルのイラストなどを使って、独自色を出すのも一興です。
-

この交流企画はコンクールではありません。順位も賞もありません。図書館報コンクールに参加しなかった学校もどんどん参加してみましょう。

※出版社によっては様式が決まっているところあります。確認をしてください。

著作物利用許可申請書

年 月 日

出版元名

申請者名
団体名 北海道〇〇高等学校図書局（委員会）
〒
住所
電話
FAX
E-mail

下記のように著作物を利用したく、申請いたします。

1 利用したい著作物

作品名・書名	
作者名	
出版社名	

2 利用形態・目的

例）本校の書館報に載せた本の表紙を、全道高等学校図書研究大会にて他校へ配布する

3 利用方法

対象者人数	100 校 600 名	会場	札幌市（教育文化会館）
主催者	北海道高等学校文化連盟		
入場料等	無料	謝礼	なし
使用期間	10 月 4 日・5 日		

出版社使用欄

- ・上記の著作物利用については、著作権者に無許諾で使用できます。
- ・上記の著作物利用については、著作権者より回答がありました。
 - ・許諾します
 - ・許諾しません

但し、以下のことを条件とします。

年 月 日

出版社名
〒住所
電話 FAX
担当者名

平成 30 年度全国高校生読書体験記コンクール

「北海道高校生読書体験記」コンクール応募要領

- 1 主 催 公益財団法人 一ツ橋文芸教育振興会
後 援 文部科学省 全国都道府県教育長協議会 全国高等学校長協会 集英社
北海道新聞社
主 管 北海道高等学校文化連盟図書専門部
- 2 応募対象
北海道の高校生および高校に準ずる学校の生徒
- 3 応募原稿
 - ① 400 字詰たて書き原稿用紙 5 枚以内
 - ② 応募者は、作品原稿の右上端を綴じ、題名、学校名、学年、氏名を明記のうえ、学校に提出してください
 - ③ 応募作品は未発表でオリジナル作品に限ります
 - ④ 応募作品は、原稿とそのコピー（8 部）の合計 9 部を提出してください
 - ⑤ 点字原稿には墨訳を、外国語の原稿には日本語訳を提出してください
- 4 題名と内容
 - ① 題名は自由。「体験記」にふさわしいタイトルを望みます
 - ② 単なる感想文ではなく、読書することで始まった自分の内面や実生活の変化、読後に起きた様々な変化を、自ら見届けるような読書体験を書いてください
 - ③ 読んだ本は、文学作品に限りません。どのようなジャンルのものでも構いません
 - ④ 取り上げた作品名、著者名、出版社名を原稿の末尾に明記してください
- 5 表彰
最優秀賞 1 点、優秀賞 4 点 いずれも賞状・副賞を贈呈
入賞した 5 作品を中央選考にエントリーし、選考の結果、上位作品執筆者は平成 31 年 1 月に東京で実施される表彰式にご招待します
- 6 提出期限
平成 30 年 9 月 28 日（金）厳守
- 7 応募先
〒064-8611 札幌市中央区南 18 条西 6 丁目
札幌南高等学校気付 北海道高等学校文化連盟図書専門部事務局宛
TEL 011-521-2311 FAX 011-521-2316
* 作品（1 校 5 編以内）は、2018 年度版 全国高校生読書体験記コンクール第 37 回受賞作品掲載
第 38 回応募要項・応募票付き冊子（例年 6 月に送付）の「応募票」を必ず添えてお送り下さい
* 封筒表書きには「読書体験記」と朱書きをお願いします、
* 簡易書留で郵送のこと
* 応募作品は返却できないので、必要な場合はコピーをしておくこと
- 8 入選発表 平成 30 年 11 月

平成 30 年度「北海道高校生読書体験記」コンクール審査要領

1 審査の観点

一冊の本を読んで、何を感じ、どのような影響を受け、その結果、今を生きる自己の人格形成にどのように反映されているのか、または反映させていこうとしているのかを基本的な着眼点とする

2 審査基準

- ①作品の内容や主題がしっかりと把握されているか
- ②作品から受けた感動・発見・影響等が明確に確認され、表現されているか
- ③読書を通していかに思索し、自らの考えを修正し、それを行動の中で自己の人格形成にどのように生かしていったかが、的確に表現されているか
- ④表現、構成に工夫のあとが見られるか

3 審査の進め方

- ①審査委員は、図書専門部関係者及び他に若干の適任者とする
- ②審査委員は、図書専門部事務局が選出する
- ③第一次審査は、第二次審査対象作品を決定する
第一次審査は直接または回覧（持ち回り審査）し、審査用紙に特記事項を記入する
- ④第二次審査は、第一次審査通過作品を読み、中央選考会応募作品 5 点を選ぶ
第二次審査では、最優秀賞 1 点、優秀賞 4 点を決定する

高文連図書第7号

平成30年6月7日

国語科主任

図書局・図書部担当者様

北海道高等学校文化連盟

図書専門部長 川口 淳

(北海道札幌南高等学校長)

(公印省略)

平成30年度(第38回)全国高校生読書体験記コンクール(北海道高校生読書体験記コンクール)の応募について

貴職におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より当専門部の運営につきまして格別のご配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本専門部が例年取り組んでおります「全国高校生読書体験記コンクール」に関する応募要領が、主催団体である財団法人一ツ橋文芸教育振興会より送付されました。貴校におかれましても、多くの生徒に連絡をされ、このコンクールに積極的に取り組まれますようお願い申し上げます。

応募締め切りは、平成30年9月28日(金)ですので、期日までに北海道札幌南高等学校にお送りください。

なお、本コンクールの応募作品は、まず「北海道高校生読書体験記コンクール」として選考、表彰し、その中の優良作品を全国大会の中央選考委員会に送ります。

平成31年度図書館報コンクール応募要領

1 主 催

北海道高等学校文化連盟図書専門部

2 応募資格

北海道高等学校文化連盟加盟校の図書委員，図書局員が作成した作品

3 応募作品

① 校内で作成されたもの

② 応募作品は平成30年8月1日～平成31年7月31日に発行された6号分とする

③ 6号分と著作権に関わる添付用紙（図書専門部指定，必要事項を明記）を1組とし，10組送付する

※ 規定外は受付できませんのでご注意ください

4 提出期限

平成31年8月9日(金) (必着)

参加申込は全道高等学校図書研究大会の申込様式によりおこなう

5 審査日及び審査会場

審 査 日 平成31年9月

審査会場 原則として図書専門部館報コンクール審査事務局校（札幌南高等学校）

6 応 募 先

〒064-8611 札幌市中央区南18条西6丁目1-1

北海道札幌南高等学校

図書専門部 館報コンクール審査事務局 宛

TEL 011-521-2311 FAX 011-521-2316

※ 封筒表書きに「図書館報」と朱書きすること

7 表 彰

最優秀賞 1～2校 優秀賞 2～3校 優良賞 3～4校 奨励賞 若干校

8 表彰式

全道高等学校図書研究大会最終日

9 審査委員

原則として図書専門部関係者（専門部長，専門委員長，支部専門委員，部長指定専門委員）と他に若干の適任者（審査委員の決定は専門委員会で行う）

平成31年度図書館報コンクール審査基準

1 目 的

図書館の広報活動を促進し図書館利用の向上を図り、図書館活動を活性化するための効果的館報の作成技術や図書館サービスへの興味・関心を育成する

2 審査基準

- ① 生徒の図書活動や図書館利用の状況がよく表現されているか
- ② 発行のねらいが明確であるか
- ③ 記事が適切に表現され、内容に読み応えがあるか（文章・用語など）
- ④ 編集技術に創意工夫があるか
 - ア)紙面の割付が適切であるか
 - イ)見出しが適切で、効果的であるか
 - ウ)写真・カット等にオリジナリティがあり、効果的に挿入されているか
- ⑤ 著作権に配慮されているか
 - ア)イラスト、カットは「著作権フリー」の著作物に限る。「著作権フリー」または「オリジナル」と区別して明記する。「著作権フリー」の著作物を使用する際は、書名・著者名・出版社名を明記する
 - イ)著作物の表紙カバーと帯の転載などは、許諾をとった著者名あるいは出版社名と日付を明記する。インターネットからの転載も同様とする
 - ウ)著作物からの引用は、引用であることがわかるように「 」などをつけ、書名・著者名・出版社名を明記する
 - エ)筆者の略歴は、創作性のあるものは上記イと同様に配慮する
 - オ)キャラクター・スチール写真（映画、タレント、雑誌などの写真、カット、絵などの転用）は、減点の対象とする。図書館報作成者が自ら撮った写真で、上記以外のオリジナルな写真は別とする。ただし、肖像権には配慮する
 - カ)インターネットから、フリーのイラスト・カット、文章を転載する場合は掲載元のサイト名とそのホームページアドレスを明記する
 - キ)アとイとカは、審査のときにわかるように、応募する際に別紙の添付用紙（図書専門部指定）に、必要事項を明記する

3 審査の進め方

- ① 審査委員長は審査委員会において互選する。
- ② 審査委員は、館報コンクールに応募していない学校に所属することを原則とし、中立の立場で作品を厳正に審査するものとする（自校の採点はしない）

4 審査方法

第一次審査，第二次審査とする。選考は合議による

5 賞及び表彰・講評

- ① 賞は、賞状・楯とする
- ② 表彰は大会最終日に行う
- ③ 講評は、原則として審査委員長が行う